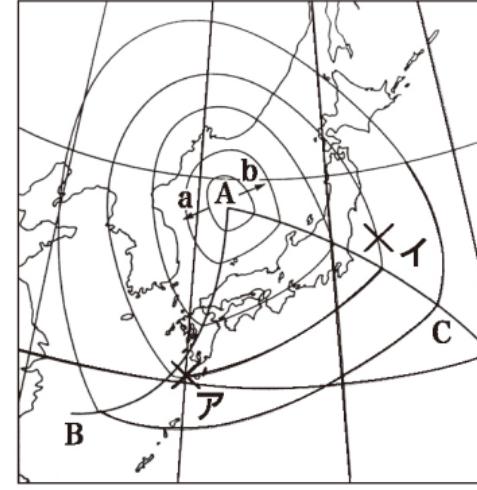


岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 岐南校・松田真

問題【理科】

図は日本付近にある低気圧を模式的に表しています。次の問い合わせに答えましょう。



(1) 低気圧は今後どちらに移動していきますか。a、bで答えましょう。

(2) アの場所はこのあと寒冷前線が通過します。天気、気温、風向はどう変化しますか。文章で答えましょう。

(3) イの場所で降っている雨の特徴を答えましょう。

豆知識 雑学コラム

低気圧と二つの前線

今回は中2の天気の「低気圧」からの出題です。

日本付近では二つの前線を伴った温帯低気圧が通過します。この低気圧は上空を流れている偏西風の影響を受け、西から東に移動していきます。特に春と秋は高気圧と低気圧が交互に移動していくので、天気は変わりやすいですね。授業では変わりやすいものの例として、「女心と秋の空」ということわざを教えています。そこに人生の話も少し加えてですが…。

また天気が西から東に変わっていくので、岐阜の天気がだいたい次の日には東京に移動します。次日にディズニーランドに行くときは、非常に参考になりますね。

アの場所は寒冷前線が、イの場所は温暖前線が通過します。そこでたくさん覚えることがあるのですが、寒冷前線と温暖前線に挟まれている三角の場所の特徴を覚えるといいですね。ではその特徴は三つです。

1 暖かい 2 雲がない 3 南寄りの風

次に2つの前線を対称的に覚えましょう。

寒冷前線…寒気が動き、積乱雲により短時間にわか雨が降り、気温が急に下がる。

温暖前線…暖気が動き、乱層雲により長時間弱い雨が降り、気温が少し上がる。

実際に「うわあ、今、寒冷前線通過中やん」なんて経験したことは皆さんありますね（意識しないといいか!?）。

関連付けて覚えて、テストで答えられるようにしてくださいね。

【解答】

(3) 雨が降り、雲が濃くなる。

(北西) 1つある。

(2) 1つある。雲が下の方へ、風向が北寄り。

(1) b